

第 10 回木質炭化学会大会プログラム

6 月 28 日 (木) 第一日目

13 : 00 ~ 13 : 40 通常総会

13 : 40 ~ 13 : 45 第 10 回木質炭化学会大会実行委員長挨拶
岩手県環境保健研究センター 佐々木 陽

13 : 45 ~ 14 : 30 研究発表会

座 長 : (京大生存研) 畑 俊充

1. 炭入り堆肥施用によるアシタバ植栽と塩害土壌のファイトレメディエーション
(明星大理工) 田中理子、○吉澤秀治
(伊藤忠飼料 (株)) 岡地慶直
((株) 農学研センター) 和知義孝
2. コーヒー抽出残渣の炭化物収率・表面構造にヨウ素前処理が与える影響
(静工技研) ○山下理恵・菊池圭祐・櫻川智史
(東大院農生科) 斎藤幸恵
3. 大気汚染物の硫酸とマツ、ナラ、タケ枯れの関係ー木炭による枯れ防止
(元東邦大・理) ○大森禎子・吉池雄藏
(東邦大・理) 岡村 忍
(足利工大付属高校) 岩崎真理

14 : 30 ~ 14 : 45 休 憩

14 : 45 ~ 15 : 30 研究発表会

座 長 : (北海道立総合研究機構 林産試験場) 本間 千晶

4. 燃焼にともなう木炭中セシウムの挙動に関する研究ー食材への移行と燃焼残渣中の残存率
(秋県大木研) ○山内 繁
(農学生命科学研究支援機構) 谷田貝光克
5. 木炭による水溶液中セシウムの吸着
(秋県大木研) ○山内 繁・栗本康司
(農学生命科学研究支援機構) 谷田貝光克
6. コーンコブ炭化物による水溶液からのセシウムイオンの吸着
(岩手大院工) ○中村佳良、會澤純雄、平原英俊、成田榮一
(岩手県環保セ) 佐々木 陽

15 : 30～15 : 45 休 憩

15 : 45～16 : 30 研究発表会

座 長 : (和歌山工技セ) 梶本 武志

7. コーンコブ炭化物による土壌中のセシウムイオンの固定化
(岩手大院工) ○大井崇人、會澤純雄、平原英俊、成田榮一
(岩手県環保セ) 佐々木 陽
8. コーン炭化物による水溶液からの有害アニオン性金属イオンの吸着
(岩手大院工) 森 秀一、平原英俊、會澤純雄、成田榮一
(岩手県環保セ) 佐々木 陽
(岩手大工) ○坂田 渉
9. 木質熱処理物の化学構造および金属イオン処理における錯体の形成
(北海道立総合研究機構 林産試験場) ○本間千晶
(京都大学生存圏研究所) 畑 俊充

16 : 30～16 : 45 休 憩

16 : 45～17 : 45 研究発表会

座 長 : (明星大理工) 吉澤 秀治

10. 農地土壌における炭素貯留と GHG 発生抑制を通じた農業活性化と地域開発
(立命館大学衣笠総合研究機構 地域情報セ) ○柴田 晃
11. 炭素貯留野菜クルベジ[®] の需要感度に関する研究
(立命館大学大学院) ○本多彩夏
(立命館大学) 田靡裕祐
12. 簡易炭焼き窯による活性炭製造方法の改良について
(足利工業大学附属高等学校電気科) ○岩崎眞理
(東京大学大学院農学生命科学研究科) 空閑重則
13. 日本バイオ炭普及会バイオ炭規格案－難分解性炭素の検討
(日本バイオ炭普及会規格委員会) ○井上芳樹、柴田晃

6月29日(金) 第二日目

9:30~10:30 研究発表会

座長:(秋県大木研) 栗本康司

14. 鉄担持ジャトロファ炭からの高分子液相吸着剤製造

(北見工大) 河井卓也・鈴木京子・○鈴木 勉

(関西産業) 野間達也・梅澤美明

(元東電環境エンジニアリング) 小高 博

15. 原子状酸素照射による木質炭素化物/Si 焼結体表面における構造変化の解明

(和歌山工技セ) ○梶本武志

(京大生存圏) 畑 俊充・小嶋浩嗣

(神戸大院工) 田川雅人

(宇宙航空研究開発機構) 早川 基

16. 木質からの白金代替燃料電池用カソード触媒合成条件の Py-GCMS による最適化

(京大生存研) ○畑 俊充・朝倉良平

(京大大学院人間環境学研究所) 内本喜晴

(北林産試) 本間千晶

17. セロビオースの水熱炭化処理

(産総研) ○井上誠一

(九大) 熊谷聡

10:30~10:45 休憩

10:45~11:30 研究発表会

座長:(秋県大木研) 山田 肇

18. 未利用バイオマス資源によるバイオコークスからの白炭化実験

(近大理工) ○井田民雄

(土佐備長炭研究所) 森本生長

19. 孟宗竹の低速および急速熱分解による液化物組成の比較

(新潟大農) ○加藤喜明・榎本亮平・鴻巣 拓・小島康夫

(東産商) 梅村義仁

20. バイオマスの水熱炭化過程で得られたフルフラールの活性炭による吸着分離

(九大・炭素資源) ○熊谷 聡

(九大・工) 平島 剛

11：30～13：00 休 憩

13：00～15：00 特別講演 I

「アジアにおける木炭の生産と利用の現状と課題」

座長：(立命館大) 柴田 晃

21. ラオスの事例と今後の課題

全燃輸入木炭対策協議会 ラオス国造林事業委員 圓谷浩之

22. 台湾における Bio-charcoal 事情

台湾工業技術研究所専案経理 陳文析

23. 中国木炭の製炭から流通現状～記者の立場から将来を分析～

チャコールタイムス主幹 杉山博雅

24. 世界にはばたくわが国の製炭技術－炭やき援助でバイオマスの有効利用

東京大学名誉教授 谷田貝光克

15：15～16：00 特別講演 II

「炭化物の活用と環境・復興」

座長：(岩手県環境セ) 佐々木 陽

25. 環境浄化汚染防止と地域産業の復興を目指した炭化物の活用

岩手大学工学部応用化学・生命工学科教授 成田榮一

16：00～16：30 閉会式

エキスカージョン 17：00 出発